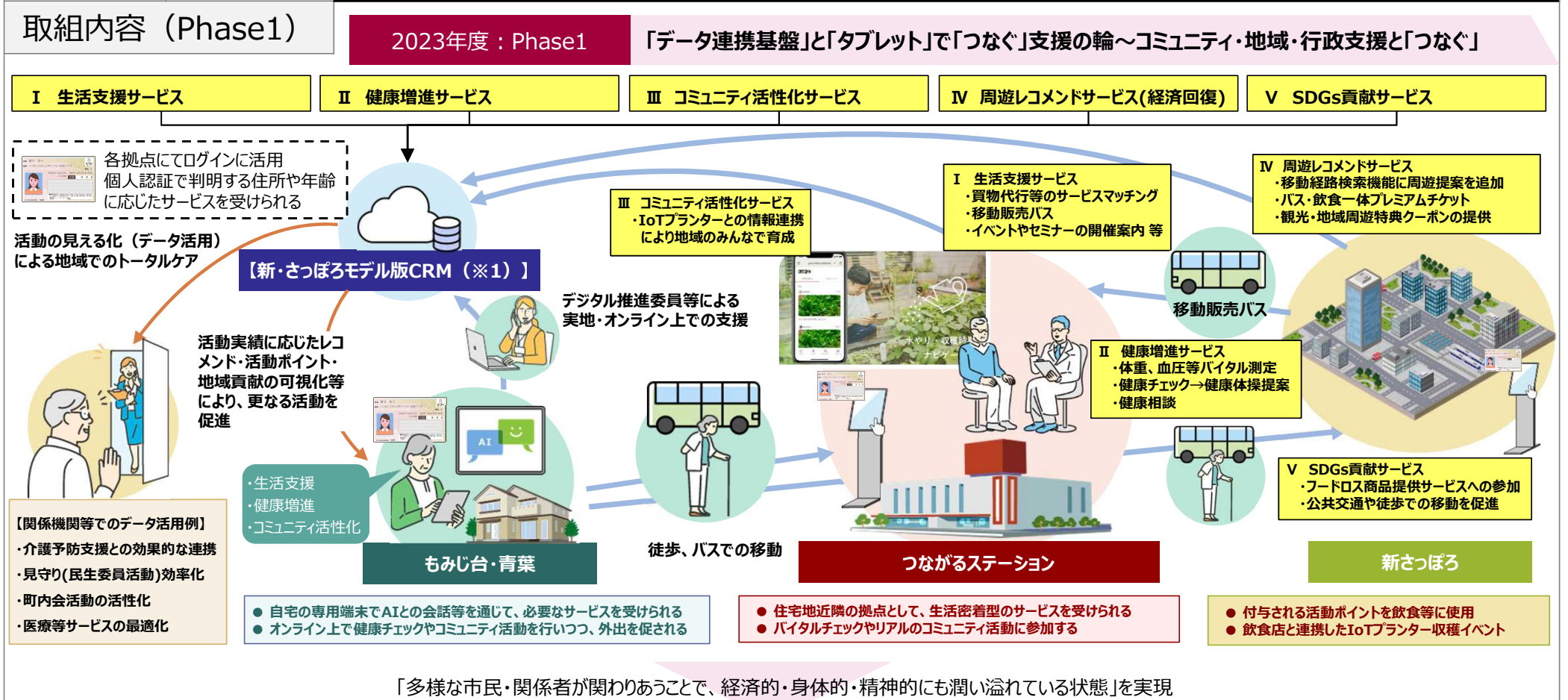


# 事業概要 “つなぐ、つむぐ、つくる”共創型スマートシティ「新・さっぽろモデル」

実施地域	北海道札幌市厚別区 新さっぽろ（厚別中央）・もみじ台・青葉	事業費	400,000千円
実施主体	北海道札幌市	人口	37,405人（実施地域人口）
事業概要	<p>・再開発が進む都市機能集積地「新さっぽろ」では、「コロナからの経済回復」と「持続可能性」を両立させる対策が求められている。</p> <p>・新さっぽろ周辺の住宅地である「もみじ台・青葉」は、市内で最も高齢化率が高い課題先進地域（各50%・47%）であり、住民とのワークショップ等からは、「新さっぽろ」と連携した生活支援や健康増進、コミュニティ活性化のサービスが必要とされた。</p> <p>・本事業は、「新さっぽろ」と「もみじ台・青葉」の間を、データ連携基盤を活用したデジタル、またはアナログのサービスを活用して、両者の分断を回避し、相互の発展に寄与する「新・さっぽろモデル」を3カ年で創出し、札幌市内全域への横展開を目指すものである。</p>		



「多様な市民・関係者が関わりあう」⇒KGI①協調的幸福感(LWCIより)      「経済的・身体的・精神的にも潤い溢れている」⇒KGI②個人の主観的幸福感(LWCIより)

※1新・さっぽろモデル版CRM (Citizen Relationship Management) : 活動データ分析に応じた情報・サービス提供や活動ポイント付与等により活動を促すデータ連携基盤上に構築する仕組み